

ご存じでしたか

1945年4月25日から26日にかけて行われたサンフランシスコ会議にはのべ3500人（各国代表やその顧問、スタッフなどを含む）が参加し、国際連合が創設されることとなりました。そのうちたった3パーセントが女性でした。GWI（旧 IFUW）の創設者である Virginia Gildersleeve はその一人でした。彼女は国際連合憲章（UN Charter）を執筆するよう指名された唯一の女性でもありました。彼女を含む7人で構成された代表団には2つの重要な課題が与えられました。一つ目は安全保障理事会の創設によって今後の紛争を防止することでした。もう一つは、経済社会理事会（ECOSOC）を創設し、人類の福祉を向上させることです。Virginia Gildersleeve は ECOSOC の任務について起草する責務を引き受けました。彼女のおかげで「生活水準の向上、完全雇用、経済的社会的な状況の改善と進展」が世界中のすべての人々のための目標として国連憲章に取り入れられました。

さらに、彼女は他の代表達を説得して、国連の目的の一つとして、「人種、性、言語または宗教による差別なく、すべての者の人権及び基本的自由を普遍的に尊重する」との文言を追加させました。彼女は国連憲章により国連人権委員会が正式に設けられることが必要だと主張し、その国連人権委員会が Eleanor Roosevelt の指揮の下、3年を経て世界人権宣言を作成しました。

アメリカの国務長官は Virginia Gildersleeve の思い出として次のような賛辞を送りました。「すばらしい才能と政治的手腕の持ち主であり... 学者としての客観性と... 人類の生活状況の向上に対する深い信念と思いやりにあふれた関心を抱いていました。」

GWI Update - 2019年10月16日号

国連ウィメン ジェンダー関連のSDGsについて進捗を報告

先頃、国連経済社会局が国連ウィメン（UN Women）との協働による、女性と女兒の地位向上に関する持続可能な開発目標（SDGs）の到達に向けて成し遂げた進捗を叙述した報告書を公表しました。

この報告書は、GWI の働きとも密接に関連しています。なぜなら、報告書には世界の特定の地域で実質的なジェンダー平等がどの程度成し遂げられたのか、またどの課題がまだ残り、それについてどのように取り組むことができるのかが示されているからです。

この報告書によって、高い精度で時宜を得た非集計型の（細分化された）データを集めることが極めて重要な方法だということが明らかになりました。なぜならそれらは持続可能な開発目標のすべての面に関する意志決定に関与するからです。報告書は[こちら](#)からご覧いただけます。

第 33 回 GWl 総会、「教育による平和」会議、100 周年記念大会の写真ぜひご覧ください！

7 月 25 日～28 日にスイス・ジュネーヴで開催された第 33 回 GWl 総会、「教育による平和」会議、100 周年記念大会において撮影された写真が GWl の Flickr（オンラインの写真共有サービス）のページで公開されています。

総会や「教育による平和」会議、100 周年記念大会、WTO の女性のエンパワーメントに関する討論会の白熱した瞬間の写真や、参加者たちのポートレート写真やグループ写真等、各イベントの様子をよく表しています。また、この写真集は GWl 内における唯一無二の楽しい友情のひとつを浮き彫りにしてくれます。

[こちら](#)をクリックして写真をご覧ください。